

## 日本セトロジー研究会第26回（あきた白神）大会プログラム

会場：あきた白神体験センター研修室1

2015年7月18日（土）

特別講演会「東北地方日本海側のクジラたち」（公開）

- 12:30- 受付開始
- 13:00 開会挨拶・事務連絡
- 13:10 – 14:00 特別講演1「白神山地を眺めつつクジラたちがやってきた」  
工藤英美（八峰白神ジオパーク推進協議会）  
座長：山田 格（国立科学博物館、セト研代表）
- 14:10 – 15:00 特別講演2「日本海の鯨たち～山形近海の漂着鯨と化石～」  
長澤一雄（山形県立山形中央高等学校）  
座長：山田 格（国立科学博物館、セト研代表）
- 15:10 – 16:00 特別講演3「セト研とクジラと科博とわたし-国立科学博物館退官記念講演」  
山田 格（国立科学博物館、セト研代表）
- 16:15 – 17:00 総会（会員のみ）
- 18:00 – 21:00 情報交換会（八森いさびり温泉ハタハタ館 2階 しらかみの間）

口頭発表(第1部) 9:00-10:20

座長 (O-01~O-04): 石川 創 (下関海洋科学アカデミー鯨類研究室)

9:00-9:20 \*O-01

スナメリ体内に残留する有機ハロゲン化合物の網羅的スクリーニング  
-GC×GC/TOF-MSによる検証-

Comprehensive screening of persistent organohalogen compounds in finless porpoises using GC×GC/TOF-MS.

○元木 一貴, 野見山 桂, 後藤 哲智, 落合 真理 (愛媛大学), 田島 木綿子, 山田 格 (国立科学博物館), 磯部 友彦 (国立環境研究所), 国末 達也, 田辺 信介 (愛媛大学)

9:20-9:40 \*O-02

コマッコウ *Kogia breviceps* の頭部発音器官におけるクリックス放射過程の音響学的検討

Acoustical investigation of the clicks propagating process in the head of pygmy sperm whale, *Kogia breviceps*.

○黒田実加 (北海道大学), 佐々木基樹, 山田一孝 (帯広畜産大学), 三木信弘 (公立はこだて未来大学), 植草康浩 (鶴見大学), 松石隆 (北海道大学)

9:40-10:00 \*O-03

鹿児島県南さつま市に集団座礁したスジイルカ (*Stenella coeruleoalba*) の胃内容物

Stomach contents of striped dolphins (*Stenella coeruleoalba*) mass-stranded in Minamisatsuma, Kagoshima, Japan.

○松田純佳 (北海道大学), 山田格, 田島木綿子 (国立科学博物館), 国末達也 (愛媛大学), 天野雅男 (長崎大学), 松石隆 (北海道大学)

**10:00-10:20 \*O-04**

鹿児島県南さつま市にマストランディングしたスジイルカ

(*Stenella coeruleoalba*) の脳内脂質組成とハロゲン化代謝物濃度

Accumulation of halogenated metabolites and lipid compositions in the brain of mass stranded striped dolphins (*Stenella coeruleoalba*) off Minamisatsuma, Kagoshima, Japan

○落合真理, 野見山 桂 (愛媛大学), 磯部友彦 (国立環境研究所), 山田 格,  
田島 木綿子 (国立科学博物館), 天野雅男 (長崎大学), 田辺信介 (愛媛大学)

**10:20-10:40 休憩**

**10:40-11:40 ポスター発表**

P1. 山口県及び福岡県北九州市周辺海域における鯨類のストランディングに関する報告 (2014年1月~12月)

Report about stranding of cetacean in Yamaguchi prefecture and surrounding Kitakyushu-city, Fukuoka prefecture from Jan to Dec in 2014.

○原田一孝, 立川利幸, 石橋敏章 (下関市立しものせき水族館)

P2. 新潟県沿岸・沖合における海生哺乳類の漂着・混獲・目撃記録 (2013年3月~2015年4月)

Stranding, entanglement and sighting records of marine mammals in coastal and offshore regions of Niigata Prefecture during the years, March 2013 ~ April 2015.

○本間義治 (新潟大学)、関谷伸一 (新潟県立看護大学)、岩尾一 (新潟市水族館)、箕輪一博 (柏崎市立博物館)、中村幸弘・馬場正志 (上越市立水族博物館)、青柳彰・田口水紀・小田美郷 (寺泊水族博物館)

P3. 2015年春に新潟県沿岸に出現したコククジラ

Observations of a gray whale, *Eschrichtius robustus*, appeared off Niigata coast, Sea of Japan in the spring of 2015

○青柳 彰・奥田 潤・(長岡市寺泊水族博物館)・今村美由紀 (上越環境科学センター)・篠明美 (胎内市役所)・大原淳一 (新潟県野鳥愛護会)・本間義治 (新潟大学)・南部久男 (富山市科学博物館)・山田 格 (国立科学博物館)

- P4. 2014年の富山湾における海棲哺乳類の記録  
Records of marine mammals in Toyama Bay, Sea of Japan, during the year 2014.  
南部久男(富山市科学博物館), 関東雄(富山県氷見市), 山田格(国立科学博物館),  
°箕輪一博(柏崎市博物館)
- P5. 北海道沿岸における2014年のストランディングレコード  
Stranding Records along the coast of Hokkaido in 2014  
°松石隆, 松田純佳, 黒田実加, 神林潤(北海道大学) 宇仁義和, 小林万里(東京農業大学)
- \*P6. おたる水族館のネズミイルカ *Phocoena phocoena* の妊娠・出産経過について  
The process of pregnancy and birth delivery of harbour porpoise, *Phocoena phocoena*, in Otaru aquarium.  
°松井菜月(北海道大学), 伊勢伸哉, 角川雅俊, 梶征一(おたる水族館), 松田純佳, 松石隆(北海道大学)
- \*P7. 津軽海峡におけるイシイルカの季節分布  
Seasonal distribution of Dall's porpoises, *Phocoenoides dalli*, in Tsugaru Strait, Japan.  
°神林潤, 松田純佳, 松石隆(北海道大学)
- P8. 茨城県波崎町にストランディングしたオガワコマッコウの胃内容物  
Analysis on stomach contents of a Dwarf sperm whale, *Kogia sima* stranded in Hasaki, Ibaraki Prefecture.  
°近藤信彦、東京都市大学等々力中学・高等学校生物部
- P9. CTスキャンによるラッコの大腿骨最大外転角度の計測  
Measurement of the maximum degree of the femur abduction using CT scans in sea otter, *Enhydra lutris*.  
°森健人(国立科学博物館), 木村順平(ソウル大学), Sung-Yong Han(韓国カワウソリサーチセンター), Mincheol Choi(ソウル大学), Junghee Yoon(ソウル大学), 遠藤秀紀(東京大学)
- P10. カズハゴンドウ(*Peponocephala electra*)の核型について  
Karyotype of melon-headed whales (*Peponocephala electra*).  
°栗原望(山口大学), 藪崎茜, 田島木綿子, 山田格(国立科学博物館)

P11. 宮崎県川南町孫谷浜に漂着した 16 m 級マッコウクジラ (*Physeter macrocephalus*) の堀上げについて

A report of digging up a Sperm whale (*Physeter macrocephalus*) in the 16 meter class at the Magotani Beach in Miyazaki Prefecture.

○栗田壽男 (NPO 法人宮崎くじら研究会), 西田伸 (宮崎大学)

P12. 男鹿半島沖で底曳網に入網したアカボウクジラ科頭骨の化石

Fossils of the Ziphiidae skull caught in a trawl off the Oga Peninsula, Akita.

○柴田 理 (日本セトロロジー研究会)

P13. Sihler 染色によるシワハイルカとコビレゴンドウ僧帽筋支配神経の筋内分布の観察

An observational study of intramuscular distribution of nerves supplying the trapezius in the rough-toothed dolphin and the short-finned pilot whale.

○関谷伸一 (新潟看大)、時田幸之輔 (埼玉医大)、田島木綿子、山田 格 (国科学博物館)

**11:40-13:00 昼食**

**口頭発表 (第 2 部) 13:00-14:40**

**座長 (O-05~O-09) : 各筆頭演者**

**13:00-13:20 O-05**

東洋捕鯨に見る初期の近代捕鯨の操業形態

Operations of the early modern whaling in the Oriental Whaling Company

○宇仁 義和 (東京農業大学)

**13:20-13:40 O-06**

漂着専門委員会報告 ; 日本沿岸のストランディングレコード 2014

Stranding records in Japan 2014.

○石川創 (下関海洋科学アカデミー鯨類研究室), 田島木綿子, 山田格, 石井雅之 (国立科学博物館), 小原王明 (ウインズオフィスコーディネーター)

**13:40-14:00 O-07**

インドネシア,ラマレラの捕鯨記録(2014~15)と社会変化

Records of whaling(2014~15) and societal change in Lamalera, Indonesia.

○江上幹幸 (元沖縄国際大学), 小島曠太郎 (文筆家)

**14:00-14:20 O-08**

日本沿岸の小型ハクジラ類における残留性有機汚染物質 (POPs) 蓄積レベルの経年変化

Retrospective analysis of persistent organic pollutants in small toothed whales from Japanese coasts.

○磯部友彦 (国立環境研究所), 国末達也, 田辺信介 (愛媛大学), 天野雅男 (長崎大学), 松石隆 (北海道大学), 山田 格, 田島 木綿子 (国立科学博物館)

**14:20-14:40 O-09**

ミクロネシア連邦トラック諸島のハシナガイルカ

Spinner dolphin, *Stenella longirostris* in the Truk Islands, the Federated States of Micronesia.

○大石雅之 (岩手県立博物館・東北大学総合学術博物館), 吉田宏司 (ミクロネシア連邦チューク州ジープ島), 柴崎裕人 (ミクロネシア連邦チューク州ジープ島)

**14:40-15:00 表彰式・閉会式**